

▼奥多摩消防署 からお知らせ▲

【熱中症にご注意を！】

暑さに体が慣れていない時に熱中症は起こりやすくなります。
室内でも熱中症は発生します。窓を開けるなど、風通しを良くしましょう。

こまめな休憩と、スポーツドリンクなど電解質を含んだものを補給しましょう。

救急車を呼ぼうか迷った時、休日・夜間に診察できる病院がわからない場合は、東京消防庁救急相談センターをご利用ください。

救急相談センターでは、つぎの電話で受診や応急手当に関するアドバイス、診療可能な医療機関の案内を行っています。
○携帯電話、PHS、プ

ツシュ回線から
☎#7119

○ダイヤル回線から
☎042(521)2323

【防ごう川の事故！】

この時期は、魚釣り、水遊びやボート遊び、河原でバーベキューなど楽しいシーズンがやってきます。

川などのレジャーでは毎年のように水の事故が発生し、死亡・行方不明者は海の事故に比べ約10倍に達しています。

お子さんは一人で遊ばせず、目を離さないことが大切です。また、飲酒後の水泳は大変危険で命にかかります。

その場所が晴れていても上流が豪雨などで急激に増水し、水の事故につながる恐れがあります。事前に天気予報や川の情報をチェックし、悪天候が予想される場合は、無

理をせず中止・延期を検討しましょう。

また、ダムの放水情報を確認し安全に水遊びを楽しみましょう。

※問い合わせは、奥多摩消防署 ☎83・2299

▼青梅警察署 からお知らせ▲

☆今年の青梅警察署管内振り込め詐欺発生状況など（7月15日現在）

○振り込め詐欺などの被害 6件 約213万円

○金融機関職員などによる詐欺被害の未然防止 2件 約94万円

◎警察官を騙る詐欺の手口が急増中！

青梅警察署や捜査二課などの警察官を騙り、「詐欺グループがあなた名義のカードを持っている」、「あなたが持っているカードを確認したいので、今から訪問する職員

にカードを渡してください」などと言い、キャッシュカードなどを騙し取るうとしてきます。

警察官がキャッシュカードなどの貴重品を預かることは絶対にありませんので騙されないでください。

◎訴訟に関するハガキや封書を送り付ける手口の詐欺についても未だ多数発生していますので、引き続き注意をお願いします。

不審なハガキや封書が届いても、ハガキなどに書かれた電話番号には絶対に電話をせずに、まずは警察や家族に相談してください。

◎役所職員を騙った還付金詐欺についても多数発生しています。
ATMを操作しても還付金が戻るとは絶対にありません！
○現在、警視庁では、被害にあわないために、迷

感防止機能付電話機またはナンバーディスプレイ電話機の設置を推奨しています。

○青梅警察署では、金融機関やコンビニエンスストアに対し高額な振り込みや払い戻しの際に声かけを行い、防犯係へ通報を依頼しています。

～犯人の電話に出ないで被害ゼロ！～

※問い合わせは、青梅警察署防犯係
☎22・0110
内線2612

ご寄付ありがとうございます
ございました

葬祭費の一部を
福祉のために
5万円 岡部 義重 様
(川井)